

ソリスト、伴奏者として
独自の感性で
奏でる 増田みのりの世界



ピアニスト
増田みのり

2月18日 夜8時開演！

11月27日生まれ。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。在学中継続して特待生奨学金を受ける。ニューヨークのマネス音楽院修士課程修了。明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学生。

ニューヨーク・インターナショナル・キーボード・フェスティバル、ベル・エポック・フェスティバル（ニューヨーク）、セルゲイ・ババヤン・インターナショナル・ピアノフェスティバル（マイアミ）、ヨーロッパ・ミュージック・フェスティバル（ソフィア）、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン（東京）、スタインウェイ・ホール（ニューヨーク）、表参道ヒルズ・スパイラルライブや六本木ヒルズ、豪華客船ふじ丸などで演奏。ニューヨーク、ソフィア、フロリダ、東京、茨城、福島、埼玉、栃木にてソロリサイタル開催、ニューヨーク、東京、茨城、埼玉にてデュオリサイタル開催。ブルガリアにてClassic FMに生出演、ソフィア市でのリサイタルが放送され、国営テレビではフロリダ市・パラバノフハウスでのソロリサイタルの様相が中継された。全日本学生音楽コンクール中学校の部第3位、日本音楽教育連盟オーディション、PTNAピアノコンペティション入賞。

これまでに、松崎伶子、播本枝未子、倉沢仁子、セルゲイ・ババヤン、トーマス・サウアーの各氏、室内楽をトッド・フィリップス（オライオン弦楽四重奏団）、チン・キムの各氏、チェンバロをアルター・ハース氏に師事。

現在は室内楽・伴奏ピアニストとして活動する傍ら、ソロ活動では、ベートーヴェン・ピアノ協奏曲・全5曲、モーツァルト・ピアノ協奏曲第20番、リスト・ピアノ協奏曲第1番、ラヴェル・ピアノ協奏曲ト長調、ガーシュイン・ラブソディ・イン・ブルーをオーケストラと競演。2007年～2011年まで丸ビル35コンサートの日曜レギュラーとして定期的に出演。丸の内ガラコンサートなどをはじめとする丸の内エリアの様々なイベントに出演している。



MARDAK
Entertainment